



モノヲ供託ニスルガ宜イカ惡イカト云フコトハ、私ハ刑事局長ト一寸話シタコトガアリマスケレドモ、併ナガラ若シ供託局テ扱フト云フコトニスルナラバ、事ノ性質ニ依ツテ其供託ヲ適當トスルモノヲ、物品ノ保管カラ供託ニ引直シテ、法令ヲ引直シテサウシテ此供託局テ扱フト云フコトニシタインデアリマス、併シナガラ物品保管等ノコトハ、別ニ其會計制度ノ定マッテ居ルコトデアリマスカラ、此供託局ニ於テ扱フモノハ皆供託ニ限ル考ヘデアリマス、併ナガラ普通ノ保管方法ニ依ルヨリハ、供託ニ依ル方ガ事ノ性質上相當デアリ、又其便宜デアルト云フモノハ、其儘之ヲ供託局ニ扱ハズニ、供託セシムルコトニ先づ改メテ、而シテ後ニ供託局ニ扱ハセタイト云フ考デアリマス。

○作間耕逸君 破産豫納金ハ、

○山内政府委員 破産豫納金ニ於テモ矢張同様ナシデアリマス

○作間耕逸君 モウ一二點、第三條ヲ改正セラレ

マシテ、今マデ供託金ノ總テ利息ハ供託ノ翌月ヨリ供託拂渡シノ前月マデノ時期ヲ以テ計算スルト

云フコトデアリマシタノヲ、御改正ニナッテ、其何時カラ何時マデ計算スルト云フコトハ、今度ハ明カニナッテ居リマセヌ、重ニ是ハ一般ノ原則ニ依ツテ

日ヲ以テ計算セラレルト云フ御趣意カト思料致シマスガ、別ニドウセ命令ガ出テ此時日等ハ無論決

マルデアラウト思ヒマスガ、其命令ノ中ニハ或ハ

其利息ヲ附スル月又ハ日ノ計算法モ定メシ御改正ニナルコトデアラウト思マスケレドモ、當局ノ御

考ト致シマシテハ、此利息ヲ附スル期間ノ計算方

法ハ只今如何ニ御考ヘニナッテ居リマスカ

○山内政府委員 此命令ノ定メルニ就テハ、一面ニハ

デアリマス、是モ時日ヲ定メルニ就テハ、一面ニハ

計算ノ便宜カラ持ツテ來テ、其時期ヲモ定メタイト

云フ考デアルノデアリマス、併ナガラドウ云フ時

期ニスルカト云フコトニ就テハ、マダ其キッカリシ

タ腹案ヲ持タナイノデアリマス

○作間耕逸君 今一件供託ノ目的物ガ金錢又

ハ有價證券ニ非ザル現品ノ場合ニ於キマシテハ、特ニ指定セラレタル倉庫營業者又ハ銀行ニ於テ之ヲ取扱ハセル供託事務ヲ矢張斷行セシムルト云フノハ、洵ニ便宜ノ規定ト存ジマスガ、此趣意ハ其倉庫ノ種類、銀行ノ種類ニ依ツテ、無論品物ノ性質モ違ヒマスルシ、又其營業ノ大小ニ依ツテ無論取扱ハルベキ數量モ違ツテ來ルノデアリマスガ、第五條ニ依リマスルト云フト、其種類タケノモノハ、其種類ニ一般ノ取扱ヒヲ行フ倉庫又ハ銀行ヲシテ取扱ハシメ、ソレカラ、一般ニ保管シ得ヘキ數量ダケヲ保管セシムルト云フコトニナッテ居リマス、此供託ハ多クハ供託ヲ要スル場合ガ多イノデアリマシテ、一々銀行ニ就テ種類竝ニ數量等ヲ紹介シテ居リマス、ト云フト、時期ヲ失スル嫌ヒモアルノデアリマス、是等ハ豫メ公不告示ト云フ方法ヲ御執ニナル御考ハアリマセヌデセウカ、何ダカ此點ハ公示デモサレルト云フヤウナ御趣意ノ規定ガアルカト思ツテ見マシタケレドモ、別ニナイヤウデアリマス、是ハ矢張倉庫營業者又ハ銀行ノ内部ノコト、致サズシテ、司法當局ニ於テツレ～御取調ニナッテ、豫ネテ定メラレタモノノ一般ニ公告シテ、云フコトデアラウト思マスケレドモ、當局ノ御考ト致シマシテハ、此利息ヲ附スル期間ノ計算方法ハ只今如何ニ御考ヘニナッテ居リマスカ

○山内政府委員 此命令ノ定メルニ就テハ、從前ハドウ云

フ——倉庫業者ヲ供託所ニスルト云フ告示ダケニ止マッテ居ルノデアリマス、數量モドノ位ノ供託物ヲ受入レルコトガ出來ルト云フコトヲ、時々刻々

一般ニ公示スルト云フコトハ、頗ル困難デハアル

マイカト考ヘテ居リマス、勿論其點ニ付テハ深ク考ヘテ居リマセヌガ、或ル方法デ當事者等ニ對シ

テ便宜ノ途ヲ孰り得ルコトヲ發見致シマスルナラ

バ、ソレハ總テ便宜ノ方法ヲ講ズル積リデアリマス、此數量等ヲ一々調べテ告示スルト云フコトハ、

果シテ出來ルカ否ヤト云フコトヲ私懸念致シテ居

リフデアリマス

○作間耕逸君 私ノ申上ゲタノハ、時々刻々デハ固

ヨリナインデアリマス、唯倉庫又ハ銀行デ取扱フ事柄モ、取扱フ名前ダケハ分シテ居ル、營業ノ部類ヲ包含シ得ベキ數量ノ最高限度サヘ御示ヲ願シテ

ノハ、洵ニ便宜ノ規定ト存ジマスガ、此趣意ハ其倉庫ノ種類、銀行ノ種類ニ依ツテ、無論品物ノ性質モ違ヒマスルシ、又其營業ノ大小ニ依ツテ無論取扱ハルベキ數量モ違ツテ來ルノデアリマスガ、第五

條ニ依リマスルト云フト、其種類タケノモノハ、其種類ニ一般ノ取扱ヒヲ行フ倉庫又ハ銀行ヲシテ取扱ハシメ、ソレカラ、一般ニ保管シ得ヘキ數量ダケヲ保管セシムルト云フコトニナッテ居リマス、此供託ハ多クハ供託ヲ要スル場合ガ多イノデアリマシテ、一々銀行ニ就テ種類竝ニ數量等ヲ紹介シテ居リマス、ト云フト、時期ヲ失スル嫌ヒモアルノデアリマス、是等ハ豫メ公不告示ト云フ方法ヲ御執ニナル御考ハアリマセヌデセウカ、何ダカ此點ハ公示デモサレルト云フヤウナ御趣意ノ規定ガアルカト思ツテ見マシタケレドモ、別ニナイヤウデアリマス、是ハ矢張倉庫營業者又ハ銀行ノ内部ノコト、致サズシテ、司法當局ニ於テツレ～御取調ニナッテ、豫ネテ定メラレタモノノ一般ニ公告シテ、云フコトデアラウト思マスケレドモ、當局ノ御考ト致シマシテハ、此利息ヲ附スル期間ノ計算方法ハ只今如何ニ御考ヘニナッテ居リマスカ

○山内政府委員 此點ニ就テハ、從前ハドウ云

フ——倉庫業者ヲ供託所ニスルト云フ告示ダケニ止マッテ居ルノデアリマス、數量モドノ位ノ供託物ヲ受入レルコトガ出來ルト云フコトヲ、時々刻々

一般ニ公示スルト云フコトハ、頗ル困難デハアル

マイカト考ヘテ居リマス、勿論其點ニ付テハ深ク考ヘテ居リマセヌガ、或ル方法デ當事者等ニ對シ

テ便宜ノ途ヲ孰り得ルコトヲ發見致シマスルナラ

バ、ソレハ總テ便宜ノ方法ヲ講ズル積リデアリマス、此數量等ヲ一々調べテ告示スルト云フコトハ、

果シテ出來ルカ否ヤト云フコトヲ私懸念致シテ居

リフデアリマス

○作間耕逸君 私ノ申上ゲタノハ、時々刻々デハ固

リマセヌガ、地方裁判所ニ本局ヲ置イテ、各區裁判所ニ支局ヲ置ク、併ナガラ今日ノ本金庫、支金庫ヲ合セマスト、區裁判所、地方裁判所ノ數ヲ合セタヨリハ餘程多イ、區裁判所ノナイ所デモアルノデアリマス、併ナガラ區裁判所以上ニ置ク費用ガ出ナ

イモノニアリマスカラ、ソレデ適當ナ地ニ於テハ之ヲ銀行ヲシテ取扱ハシムルト云フコトデアリマス組織ハ極メテ簡單デ、地方裁判所即チ供託局ノ方デハ、其一部ハ局長ヲ奏任官ニシテ、其他ハ判任官ヲ以テ局長トシテ、サウシテ裁判所デ監督ヲスルコトニナリマス、事柄ハ簡單デアリマス、サウシテソレハ區裁判所即チ司法裁判所ノ裁判事務トセズシテ、特ニ供託局ト云フ官廳ヲ造リマシテ、ソレガ戸籍事務ヲ扱フヤウニ行政事務トシテ扱ハセテ、金錢ノ出納デアリマスカラ行政官廳トシテ取扱ハセル、併ナガラ之ガ民法ナリ民事訴訟法ナリ、司法ニ關係ガ多イモノデアリマスカラ、其時ハ裁判所長ガ監督ヲシ、尙ホ其法律事件ノ取扱ニ於テ、處分ヲ不當トスル者ハ非訟事件トシテ裁判所ニ抗告ヲスル、費用ノ事ハ會計課長カラ大體御話ヲシタナラバ御分リカト思ヒマス

○近藤政府委員 供託局ノ費用ノ事デ大體申上ゲタガ宜カラウト思ヒマス、只今民事局長ガ其組織ノ大體ハ御話ヲ申上ゲマシタ通リデアリマスガ、其等ニ關スル費用ハ大體ニ於テ五十万圓ノ計算ニナッテ居リマス、尤モ此豫算ハ來年ノ四月即チ明年度ノ豫算ニ編成シタコトニナルノデアリマス、ソレデ現在ノ供託事務ヲ扱ツテ居リマス箇所ハ、矢張支金庫、其數ハ大分數が多クナリマス、今度設ケマスル數ヨリハ大分多クナッテ居リマス、區裁判所ガ二百二十八箇所、地方裁判所ガ五十一箇所、支金庫ガ約五百、其差ガ百八十箇所餘ニナッテ居リマスガ其等ノ地方ニ於テ現在扱ツテ居リマス供託ナルモノハ、ソレヲ管轄致シテ居リマスル區裁判所ヘ持ツテ行ツテヤルト云フヤウナコトニナルノデアリマス、併シ其等ノ場所ハ田舎ノ場所デアリマス、供託ノ數ノ極メテ少ナイ場所ニナッテ居リマスカラ、先づ此區裁判所、地方裁判所、ソレカラ裁判所ノ設ケノナイ日本銀行ノアリマスル都會地ノヤウナ所ハ、日本銀行デ取扱ハシメマシタナラバ、大體ニ於テサウ人民ニ不便ヲ來スコトガアルマイト云フヤウナコトノ立テ方ニナッテ居リマス、ソレデ豫算ヲ計算シテ居リマス、五十万圓餘リノ豫算デアリ

マスガ、其内容ハ東京トカ、大阪トカ、神戸、名古屋ト云フヤウナ大都會地デアリマシテ、供託件數ノ非常ニ多イト云フ所ニハ、高等官ヲ置クコトニナツテ居リマス、其他ノ地方裁判所ハ、高級ノ判任官ヲシテ取扱ハシムルト云フコトデ、豫算ヲ計上シテ居ルノデアリマス

○木檜二四郎君 今御説明デ略了解シマシタガ、尙ホ伺ヒマス、其特別ノ市街地デ、事務ノ繁多ナ所ハ特別ニスルト云フコトデアリマス、サウナリマスト地方裁判所内ノ委任官ヲ以テ局長トスルト云フ山内政府委員ノ御話デアリマシタガ、ソレデナシニ特別ノ委任官ト云フモノヲ局長トシテ事務繁多ノ箇所ニ設ケルコトニナリマスカ、若シ其特設シテ専門的ニ置クトスレバ、其箇所ハ何箇所ニナリマスカ、今一ツハ地方裁判所ニ現在アル委任官ノ供託局長ヲ兼ネサセテヤルトスレバ兼ネサセルニ付テノ報酬ハドンナ工合ニナツテ居リマスカ、更ニ區裁判所ニ參リマシテモ、出張所トシテ事務ヲ取扱ハセルニハ、矢張ソレニ對シマスル給與ハドンナコトニナツテ居リマスカ、御差支ナイ程度ニ於テ拜承致シタイ、ソレカラ現在金庫ニ於テ扱ッテ居ル供託法、現行法ニ依ツテヤツテ居リマスル國庫ノ費用トシテハ、ドノ位掛ッテ居リマスカ、一寸伺ヒマス

○近藤政府委員 只今ノ第一點ハ一寸……

○木檜三四郎君 事務ノ繁多ノ場所ニハ特別ノ任命ヲナサルト云フ吏員テス、神戸トカ、或ハ大阪ト云フヤウナ供託事務ノ多イ所ニハ特別ニ任命スルト云フコトデアリマス……

○山内政府委員 私ガ申上ゲタノハ事務ノ繁多等ニ於テノミ特別ニ官吏ヲ設ケルト云フノデハアリマセヌ重要ナル場合ニハ高等官ヲ局長トシテ置ク、勿論其仕事ヲ兼ネシメル次第ハナイノデ、特別ノ高等官ヲ置ク、又検事ガ兼ヌベキ仕事デモナシ、其外ノ場所ニモ大體判任官トシテモ供託事務ト云ヘバ特別ノ智識ヲ要シマスカラ、裁判所書記ヲシテ兼ネシメル主義ヲ執ル、本則トシテハ判任ノ特別供託書記ヲ造ル積リデアリマス、區裁判所

所在地ノ仕事ノ少イ所ハ、費用ノ關係上書記ヲシ  
テ兼ネシメル供託書記トシテ裁判所書記ヲ兼ネシ  
メルガ、本則トシテハ供託書記、供託事務官ト云フ  
特別官吏ヲ置ク積リデアリマス

○近藤政府委員 現在供託事務ヲ扱フ爲メニ國庫  
ガドレダケノ費用ヲ要スルカト云フ御尋デアリマ  
スガ、現在日本銀行ガ金庫ノ事務ヲ扱フコトニナッ  
テ居リマス、其費用ハ日本銀行ノ費用デヤツテ居ル  
ダラウト思ヒマス、ソレ等ノコトハ一寸調べテ居  
リマセヌ

○木査三四郎君 山内政府委員ノ仰セラレタヤウ  
ニ私共モ見テ居ルト云フノハ、矢張區裁判所ナド  
ニ於テモ至ツテ供託金ノ少イ場所ガアリマスカラ、  
只ダ法律ヲ制定シテモ經費ノ問題ヲ考慮ズル必要  
ガアラウト思ツテ伺ツタノデアリマス、區裁判所事務  
ノ少イヤウナ場所ハ現在ノ書記ニ兼任サセテ、幾  
分カ給與ヲ爲シ得ル場所モ餘程アラウト思ツテ居  
リマス、只タ現在行ツテ居ルヨリモ、此法律ヲ實施  
スルト人民ニ便利デアリ、更ニ費用ノ上ニ於テモ  
經濟的ニ行クト云フコトデアレバ、殊更ニ國家ニ  
取ツテ有益デアラウト思ツテ、参考ノ爲メ伺ヒマシ  
タ、御手許ニ御調ニナシテ、區裁判所所管デ現在ノ  
書記ニ供託事務ヲ扱ハセテ宜カラウト云フヤウナ  
事務ノ至ツテ少イ方面ノ御調ガゴザイマシタナラ  
バ、参考ノ爲メ一寸伺ヒマス

○山内政府委員 大體調ベハ著イテ居ルコトデア  
リマスガ、併ナガラ區裁判所ノ數ヨリハ、若干人間  
ヲ割當テタ數ハ少イノデアリマス、其差ハ確カ二  
十箇所バカリデアツカ知ラスト思ヒマス、ソレハ  
此正確ナ表デハアリマセヌガ、凡ソ區裁判所所在  
地十八箇所許リニ於テハ、一年ニ一件モ無イヤウ  
ナ所モアルカラト言ツテ供託所ヲ設ケズニ置ク譯ニ  
モ參リマセヌ、何時來ナイトモ云ヘマセヌ、サウ云  
フ次第デアリマスカラ、凡ソ二十九箇所位ハ兼ネテ  
書記ガ二百六十九人、約二百七十人デアリマス、ソ

レデ供託局ヲ扱フノハ地方裁判所五十一箇所、區裁判所二百二十八箇所、ニアリマシテ、今申シマシタ書記ハ事務ノ多イ所ハ多ク置カナケレバナラヌ、何人兼任ヲ配置スルカト云フコトハスッカリ數ニ應ジテ見ナケレバ出テ來ナイノデアリマスガ、大體今申シマシタ通り約二十箇所ハ兼務シテヤラセルコトニナルダラウト思ヒマス、東京大阪ノヤウナ場合ニハ十人クラキ置カナケレバ行キマスマイ、横濱、名古屋、神戸ノヤウナ所ハ四五人置カナヤレバナリマセヌ、其他ハ一人位デ宜カラウト云フヤウナコトデ、定員ヲスッカリ配置シテ見ナケレバ——大體豫算ニ人員ヲ比較シテ、其差ヲ見テ兼務サセルヤウナコトニナリマスカラ、其時ニナッテ見ナケレバ果シテ何箇所兼務サセルカ判リマセヌ、大體ニ於テ約二十箇所ニ御考ヲ願シテ大差ハナカラウト思ヒマス

○穴水要七君 只今ノ御話ヲ伺ヒマシタガ、サウスルト經費ト云フモノハ、是マデハ金庫デ扱ツテ居ッタカラ、裁判所ノ方ノ費用ノ中ニハ計上サレテ居ラヌ、ソレデ此會計法規ノ改正ニ伴シテ、供託法が出來タ譯ノヤウニ考ヘマスガ、今マデサツテ居ナイ費用ヲ別ニ置クコトニナリマスカ

○山田政府委員 大體サウダラウト思ヒマスガ、併ナガラ今度ハ御承知ノ通り供託金モ矢張日本銀行ノ預金制度ニナリマスカラ、利ノ取レルコトガ起ツテ來ル、差引國庫ノ方デ損ヲスルコトハナイト云フ結果ニナッテ居リマス

○穴水要七君 モウ議論モ大抵盡キタヤウデアリマスカラ、是デ討論終結ニシテハ如何デス

○委員長(西村正則君) 如何デス

○委員長(西村正則君) 別段ニ御意見モナイヤウデアリマス、故ニ作間君ノ御説ノ如ク満場一致デ、本院ニ於テ本案ハ可決スベキモノト決定シテ宜シウゴザイマスカ

○〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○委員長(西村正則君) ソレデハサウ云フコトニ決定致シマス、是デ閉會致シマス  
午前十一時五十二分散會

ニ人民相互ニ於ケル、供託關係が明確ニナリ、便宜ニナルト云フ趣旨カラ、一般ノ進歩ト考ヘマス、其趣旨ヲ洵ニ相當ト認メマシテ、私ハ原案ニ賛成ヲ致シマス

○穴水要七君 只今ノ御話ヲ伺ヒマシタガ、サウスルト經費ト云フモノハ、是マデハ金庫デ扱ツテ居ッタカラ、裁判所ノ方ノ費用ノ中ニハ計上サレテ居ラヌ、ソレデ此會計法規ノ改正ニ伴シテ、供託法が出來タ譯ノヤウニ考ヘマスガ、今マデサツテ居ナイ費用ヲ別ニ置クコトニナリマスカ

○山田政府委員 大體サウダラウト思ヒマスガ、併ナガラ今度ハ御承知ノ通り供託金モ矢張日本銀行ノ預金制度ニナリマスカラ、利ノ取レルコトガ起ツテ來ル、差引國庫ノ方デ損ヲスルコトハナイト云フ結果ニナッテ居リマス

○穴水要七君 モウ議論モ大抵盡キタヤウデアリマスカラ、是デ討論終結ニシテハ如何デス

○委員長(西村正則君) 如何デス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○作間耕逸君 本案ハ從來ノ金庫事務トシテ取扱ハレタル中デ、供託ニ關スル事務ヲ引離シテ、司法省ノ行政ニ移シテ、而シテ供託局ナル官署ヲ新設シテ之ヲ取扱ハシムル、尙ホ其取扱ノ上ニ就テ、違法若クハ失當ノ點ガアツタナラバ、非訟事件手續法モアリマスカラ、抗告モ許ス趣旨カラ成立ツテ居リマスル改正案デアリマシテ、矢張政府ト人民ト竝